

議員氏名：大沼 英樹

議案番号：議員提出決議案第 1 号

案 件 名：町の治水対策の強化を求める決議について

討論内容：

庁舎の計画が遅れるとかということにもものすごく皆さん気にされているみたいですが、私ももちろん賛成の立場で討論しますが、やはり8月30日に浸水被害、これで多数の町民が被災し、住宅や事業所では高額な財産を失っております。

そして、家屋の浸水というのは、住宅に対してものすごく大きな損害を与える重大な被害です。この翌日の31日にも葛川の水位は急激に上がっております。前日に浸水した方はものすごく恐怖を感じたということをおっしゃっております。

さらに、冬に差しかかる11月2日にもまた集中的な大雨が降っております。このとき、また葛川の水位は上昇したわけですが、浸水被害を受けた方々、皆さんが言っております。雨が降るたびに不安になると。財産だけではなくて、命の危険をも感じる日々を過ごしている。

このような状況を見て、豪雨災害、8月30日のことです。3か月過ぎてもいまだ何も対策が示されておられません。こんなのでいいわけがない。葛川、県の川ということと言われる方もおりますけれども、被害に実際に遭っているのは二宮町の町民です。

先日の葛川河川整備の説明会の中でも、県職員はあくまでも河川整備を担当する職員ですから、浸水被害のことについての説明とか、そういった話というのはほとんどありませんでした。

ですから、町民の安心・安全、町民の生命財産、これを守るのは、この二宮町、地方自治体の使命だと私は思っております。

ですから、庁舎建設が足かせになるとかではなく、人の命がかかっている重要な問題だということに認識を置いていただいて、町にぜひ早急にこのことについて検討、対策、対応をしていただきたいというふうに思いを告げるための決議ですから、ぜひ皆さんの思いを町へ届けて、今不安に思われている方々が安心して過ごせるように、一刻も早く整備を求めたいと思います。